

こどもあらんてあ

3月
末号

荒川区社会福祉協議会 荒川ボランティアセンター 〒116-0003 荒川区南千住1-13-20

TEL 03-3802-3338 FAX 03-3802-3831 vorasen@arakawa-shakyo.or.jp HP <https://www.arakawa-shakyo.or.jp/>



荒川ボランティアセンターが発行する、小学生のためのボランティア情報誌『こどもあらんてあ』です。

こんにちは！ 荒川ボランティアセンターです！

ボランティアセンターはボランティアを始めたい人、している人を応援し、

いろいろな情報を伝える仕事をしています。

今回は災害に備えて皆さんができることについて紹介します！

もくじ 目次

◎いざという時、必要になるもの！？

◎お家の中の備え、避難する時に

◎地域の防災の活動に参加してみよう！



災害が起きた時は、普段過ごしている日常から全く違う日々を過ごすことになります。そのため普段の日常の中で備えをしておくことが、いざという時、自分自身や家族を守ることに繋がります。この機会にぜひ確認してみませんか？



◎いざという時、必要になるもの！？

じしん こうずい さいがい お とき つか
地震や洪水などの災害が起きた時いつも使っているものが
つか
使えなくなります。

たと
例えば…

●^{みず}水が^{つか}使えなくなる
^{ふろ}お風呂の^{みず}水が^で出なくなったり、
^{なが}トイレが^{なが}流れな
くなくなります。



●^{でんき}電気が^と止まる
ライトは^{つか}使えないので、^{よる}夜はまっ
くらになります。また、テレビや
パソコンの^{どうが}動画も^み見れ
なくなります。



●^とガスが^と止まる
^{りょうり}お料理をする^{とき}時の^ひ火が^{つか}使えなく
なります。



^{みせ}お店の^{たてもの}建物が^{くず}崩れたり、^{どうろ}道路や^{はし}橋が^{こわ}壊れれば^{くるま}車が^{とお}通れません。そう
すると^{みせ}お店に^{もの}物を買う^かこともできなくなります。

^{なに}何を^{ようい}用意すればよいのか、^{りょう}どれくらいの^{りょう}量があれば
^{いい}いいのか、もしくは^{いえ}家で^す過ごせ^{とき}ない^{なに}時は何を^{もって}もって

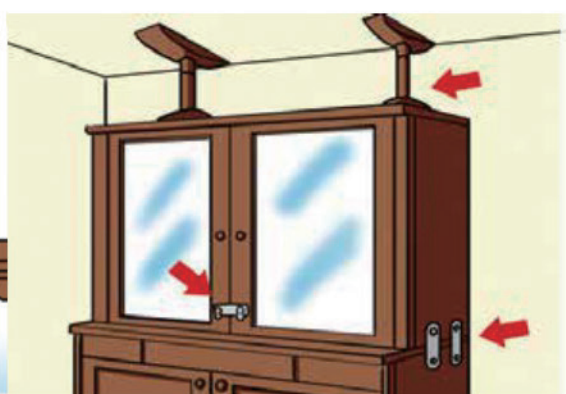
^{ひなん}避難をしたらよいのか。

^{うち}お家の^{ひと}人と^{かくにん}確認して^{じゅんび}準備を^{して}みましょう！



◎お家の中の備え、避難！

- お家の中
災害の時、家の中が危ないこともあります。
例えば大きな地震が起きた時、家の中の家具は地震の揺れでたくさん倒れてしまいます。大きな家具はしっかりと固定できているか、自分が寝ている周りに倒れてきそうなものはないかお家の中を見てください！



- 避難する時に
自分が住んでいる近くの避難所、避難場所を知っておくと
いざという時スムーズに動くことができます。
皆さんの近くの避難所、避難場所はどこか知っていますか？
多くは大きな公園、学校、広場などが避難場所になっています。
荒川区の防災マップがありますので、確認をしてみてください！



ちいき さいがいこうざ ◎地域の災害講座、

ぼうさい かつどう さんか 防災の活動に参加してみよう！

じっさい さいがい こうざ ぼうさい かつどう さんか たいけん
実際に災害の講座や、防災の活動に参加し、体験すること
でたくさんのことを知る事ができます。あらかわく みな
荒川区や皆さんが
す ちいき こうざ かつどう おこな
住んでいるそれぞれの地域でも講座、活動が行われていま
す。ボランティアセンターでまいとしおこな
毎年行っているユニバーサル
ウォークでは、ちいき ある きけん ばしょ ひなんじょ しょうか
地域を歩いて、危険な場所、避難所、消火
器のある場所などを確認する、ぼうさい ある
防災まち歩きをしています。
しょうかくせい うち ひと さんか さんか
小学生もお家の人と参加できるのでぜひ参加してみてくだ
さい！

ぜんかい ようす
※前回のユニバーサルウォークの様子



ちいき ところ かくにん
※ユニバーサルウォークでは地域のこんな所を確認していきます！



いど
ぼうさい井戸



しきざいそうこ
資機材倉庫



えいぎゅうすいり かんばん
永久水利の看板